



murakushi

# 広報

令和4年度 第4号

(通巻 第235号)

令和4年7月8日

村櫛町自治会

# 回覧

令和4年4月1日現在 人口2,621人 男1,284人 女1,337人 世帯数1,076戸

## 浜名湖の素敵な風景いつまでも



村櫛町は東、南、西の3方を浜名湖に囲まれ風光明媚な町です。春は潮干狩り（ここ数年は資源確保中）、夏は海水浴、秋はハゼ釣り、冬は牡蠣や海苔、年間を通しての様々な海産物の水揚げ、マリンスポーツや、湖岸道路を疾走するサイクリングなど、豊かな恵みを浜名湖から頂いています。私たちは浜名湖のある生活が、当たり前ようになっていきます。しかし、見えていないことも多くあります。そこで、今回の広報では、浜名湖の現状をもう少し深く理解し、将来に渡って浜名湖の環境を保全し、より豊かな恵みを享受できるよう、町民が率先して取り組めることを探って行きたいと思います。



写真提供 高山水産

### なるほど浜名湖

かつては「とおつあはうみ」と呼ばれ、遠江の語源となった浜名湖は、天竜川とならんで浜松市を代表するシンボルであり、貴重な環境資源です。現在の浜名湖は、幅 200m の今切口で遠州灘とつながり 1日2回の潮位変動によって海水が出入りする汽水湖で、湖水面積は 70.4km<sup>2</sup>（全国 10 位）、周囲は 128km（全国 3 位）です。浜名湖は河川法上では、湖ではなく都田川水系都田川として指定されています。生物の種類もたいへん多く 800 以上の生物が確認されています。

### 漁業関係者の声



以前と比べると浜名湖の水質は良くなっているように感じますが、餌となるプランクトンの減少で漁獲量は減少しています。この時期クルマエビが獲れますが、角立て網にはペットボトルや畑で使う肥料のビニール袋などもよく入ります。入ったプラごみは処分していますが、海岸には発泡スチロールやビニール袋、空き缶などたくさんのごみ被打ち上げられています。

私たちは、魚介類の資源確保のために、「海のゆりかご」であるアマモの植え付けも行っています。御産（おさん）のあたりのアマモ場が復活しつつあります。

アサリの漁を行っていますが、最近の漁獲量はずいぶん少なくなってきました。原因は、浜名湖に流れ込む栄養豊富な川の水が少なくなったため、湖の塩分濃度が高くなり、餌となるプランクトンが少なくなったことや、クロダイやエイなどの食害が考えられます。私たちが組織する資源管理委員会や水産試験場、ホトニクスなどの協力のもと資源がなくならないように現在調査中です。また、鋤簾を使っていると、ビニール袋や菓子袋がよく入ってきます。こうしたプラごみも浜名湖の環境を悪化させる原因です。



ポイ捨てごみ 置き忘れごみ 湖岸のごみ

漁業関係者の話では、漁獲量は減っているようです。また、湖岸ばかりでなく、湖の底にもかなりのプラごみがあるそうです。

私たちには、漁獲量を増やすための対策は簡単にはできませんが、ごみを少なくすることはできそうです。

浜名湖のごみの大半は私たちの生活ごみです。不用意に外に置き忘れたり、ポイ捨てをしたりすると、風や雨で浜名湖に流れ込んでしまいます。したがって、浜名湖の環境を守り、今後も豊かな浜名湖として、私たちが楽しめるよう、以下のことに積極的に取り組んで行くことが必要です。

- ペットボトルや缶の置き忘れをしない。
- ごみは持ち帰る。
- 見つけたごみは拾う。
- マイボトル、マイバック、マイはし等を使う。
- 浜名湖クリーン作戦などの運動に参加する。

# 新しい顔 どうぞよろしくお願ひします

今年度より村櫛小学校の校長に着任しました今田徹です。よろしくお願ひします。私は、浜名湖の美しい景色が見られる村櫛が大好きです。着任し校内にある村櫛の歴史に触れるたびに改めて長い歴史の積み重ねの上に今があることを感じます。この歴史の1ページに村櫛の子供たちと丁寧に一つ一つの教育活動を積み重ねていきたいと思ひます。「ファミリー村櫛」をスローガンとし、愛される学校・愛される子供たちを目指していきます。村櫛の宝である子供たちをぜひ応援してください。



村櫛小学校  
今田 徹 校長

## 共同墓地内水道完成



バケツ4つ、柄杓4つ設置しました。ご利用ください。

## 6月の主な活動



浜名湖クリーン作戦  
6月5日(日)



村櫛小3年生地域探検  
(酒販売所)  
6月7日(火)



自治会費集金  
6日17日(土)  
6月18日(日)

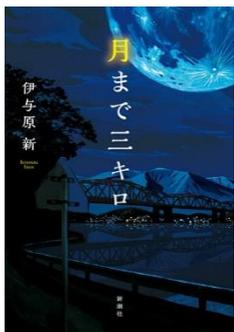


第2回組長会  
6月25日(土)

## ユーカリ文庫案内



### 『月まで三キロ』



伊与原 新 著  
新潮社

浜松市街地から国道152号線(秋葉街道)を北上していくと、船明トンネルの手前に【月まで3km】の道路標識がある。「月まで三キロ」はこの道路標識のある場所が舞台となっている。

死に場所を探してタクシーに乗った男は、運転手に誘われ、天竜の山へと導かれる。そして同じような境遇の運転手との会話から、自分の人生を振り返り、生きる希望を微かに見出すことになる。

本書は、天文、気象、地質などの科学を題材とした短編6編で構成されている。どれも人生に悩みを抱える人が科学に携わる専門家と出会い、自然界の壮大な営みに魅了されて、自分の人生に希望を見つけていくという心温まる物語である。(よ)

## 散歩道 素敵な風景

### 「ブルーベリーファーム浜名湖」



村櫛町志津城入口にブルーベリー農園がオープンしました。現在800鉢のブルーベリーを栽培しているそうです。6月より収穫が可能なハイブッシュ系と7月より収穫ができるラビットアイ系のブルーベリーです。日に日に実が青色に変化していきます。また、キッチンカーでの販売も行い、飲食スペースも16テーブル程あり、のんびりと過ごすことができます。納涼祭には、かき氷等の販売を行ってくれるそうです。

自治会事務所・村櫛会館  
053-489-2002  
<http://www.murakushi.net/>

	7月の行事予定	8月の行事予定
自治会の活動予定	7月1日(金)	広報委員会
	7月2日(土)	防災研修会/納涼祭実行委員会
	7月4日(月)	部長会
	7月8日(金)	回覧物配布
	7月10日(日)	ポンプ点検
	7月14日(木)	女性部主催高齢者対象講話会
	7月15日(金)	役員会
	7月16日(土)	ガーデンパークふれあい花壇植替作業
	7月22日(金)	回覧物配布
	7月30日(土)	敬老祝寿会出欠席調査説明会
	8月1日(月)	広報委員会
	8月5日(金)	納涼祭準備/回覧物配布
	8月6日(土)	墓地清掃/納涼祭やぐら設営等準備
8月7日(日)	ポンプ点検/納涼祭(16:00~20:00)	
8月8日(月)	納涼祭片付け/自治会事務所閉所(8/12まで)	
8月12日(金)	部長会	
8月19日(金)	役員会	
8月22日(月)	回覧物配布	